

計量管理協議会々報

<計量管理研修・見学会の概要>

平成24年2月22日、23日に行われました研修見学会の概要を報告します。

会員会社23社23名の参加、集合場所の千葉NTT前を8時20分の出発となりました。

出発後、車内では計量管理協議会会長のJFEスチール(株)東日本製鉄所の戸村様のご挨拶と参加者皆様の自己紹介を頂きました。

バスは穴川ICより高速道路にて東京都豊島区にある造幣局に向い、予定より早い9時30分の到着となりました。

少々早い到着でしたが、造幣局のはからいにより早めの見学をさせて頂けることになりました。

初めに、見学前の施設の紹介、注意点等を受け、案内人の方の説明を聞きながらの施設見学が行われました。

造幣局は明治4年(1871年)4月4日創業の独立行政法人であり、大阪が本局、広島、東京が支局となっているそうです。

この東京支局では硬貨、勳章等(金属工芸品)の製造を行なっています。

また、品位の証明試験、検定(貴金属、地金鉱物の分析及び試験)事業と貨幣販売(貨幣セットプルーフ貨幣セット等)事業等を行っていました。

説明ビデオを見た後、さっそく製作工程順に作業見学となりました。

圧印工程では、広島で製造されたメダル生地を圧力で硬貨の表・裏の模様とギザを同時に刻印する工程が見られました。

意外に簡単に硬貨が作られていると思われましたが、原盤づくりには真似のできない最高水準の技術が駆使されていました。

また、展示コーナーでは、なでしこジャパンでおなじみの国民栄誉賞の盾、天皇陛下の勳章、オ

リンピックメダルの展示、地方記念硬貨等々の展示をみなさん興味深く見学していただきました。

最後に販売コーナーでは、記念の硬貨セット等を買って求められている方々が見受けられました。

なかなか個人では行く機会がないため、参加者の評判は上々でした。



造幣局の見学も終了し、車窓からの眺めを楽しみながらの昼食(弁当)をとりながら、東名高速にて(株)山武「藤沢テクノセンター」様へと向いました。

13時30分に到着し、少々休憩後13時45分より講演会開催に際し、会長の戸村様の挨拶、藤沢テクノセンター長の(株)大瀬様より藤沢テクノセンターの紹介ということで説明と挨拶を受け、「計量・品質管理の取組」「JCS S事業の紹介」「品質ソリューション事例紹介」についての講演会が開催されました。

(株)山武(a z b i l)様の計測管理の紹介ということで、計測標準センターの山口様の講演ではじまりました。

計測標準センターでは、「圧力」「温度」「湿度」「電気(直流・低周波)」の校正事業を行っているそうです。

講演では、「校正業務関連部署の紹介」、「計測標準センターの役割」、「JCS S登録について」「定期校正業務について」各テーマについての講演を聞き、最後に補足資料「計測技術入門」の紹介ということで山口様他4名の共著本の紹介がありました。

その後、計測標準センター見学班と品質ソリューション事例紹介班の2班に分かれ1班は、標準器等の説明見学、ところ狭しと手作り試験器等が置かれた校正室、標準器の見学および校正作業の様子を見学。

別の2班は、黒澤様より「品質向上に向けたデータ活用」データ解析を活用し品質・歩留り改善テーマについて聴講。

終了後1班、2班が入れ替わり見学、講演聴講となり班合流後に質疑応答時間が設けられました。



<質疑応答>

Q0.2%の精度の計器は、実際出荷する場合の精度目標は？

A0.2%精度を見る標準器の精度がどれくらいかにより合否判定が変わる。

Q実際の精度は、もっと厳しいのでは？

A実際は25%内側に入れていることが多い。

ただ、製品によってバラツキがあったりするため、お客様に届けた時に遊びが大きなもの、測りにくいものは半分まで抑えている。

特に流量計は真中に合わせている。

ただ、測定した環境によりバラツキがある為、できるだけ真中で合わせ出荷している。

Q機械的な伝送器には0.2%、0.5%と二種の精度をもったものがあるが、0.2%から精度が外れたものを0.5%で出荷していると聞いたことがあるが？

A機械的な計器は昔からそのような精度があり、良いものは、精度の高いものとして、少し精度の低いものは別のグレードとして区分けしていた経緯はある。

機械加工のレベルが上がってきたのでだんだん精度を作る側も見えてきたし、お客様も見えてくるようになってきた。

またよし悪し判断を書類上でチェックされるようになってきた。

0.2%の精度で真中でもギリギリでも合格かという判断は難しいが、規格がだんだん出来上がってきつつある。

山武製品がすべてこういうものになっているかというところがあるが、適用できるものはどんどん適用していこうと思っている。

このような思想で製品を作っているので安心して使用して頂きたい。

そのためにも標準器等をしっかり管理し、標準の値をしっかり維持し、判断できる環境を整えてゆくのが使命だと思っている。



以上で講演会も終了し、計量管理協議会第一副会長のD I C(株)千葉工場の伊藤様よりお礼の挨拶があり、講演会、施設見学が終了しました。

最後に展示コーナーにて集合写真撮影、有意義な講演会及び見学が終了しました。

(株)山武 藤沢テクノセンター様ありがとうございました。

以上で、一日目の研修見学会予定が終了、宿泊場所である箱根湯元「箱根パークス吉野」に向いました。

一日の疲れた体を温泉で癒し、懇親会にて親睦を深めることができました。

<二日目>

研修見学会二日目の出発は8時30分にホテルを出発し、最初の見学先「㈱ヤクルト富士裾野工場」様に予定より30分早い9時30分到着、案内される方を待っての見学開始となりました。

まずは乳酸菌シロタ株、ビフィズス菌の説明を聞きながらジョアの試飲と説明ビデオを視聴した後、工場見学となりました。

あいにくの雨天でしたので、バスで見学工場まで移動、製造工程から出荷工程までの説明を聞きながらの見学でした。

ヤクルトでは食品事業だけでなく化粧品事業、医薬品事業、研究開発・分析試験事業、国際事業等幅広い事業を行っています。又リサイクル活動を積極的に取り組んでおり、ヤクルトの容器は廃水処理において水の浄化に役立てられているそうです。



一時間半の見学を終え、昼食会場にて中華を嗜み二日目の疲れを忘れ、次の見学場所のキリンディスティラリー㈱富士御殿場蒸留所様へとバスで移動、12時50分の到着となりました。

小休憩後ウイスキー製造のビデオ説明、視聴後に工場見学となりました。

キリンディスティラリー㈱様は、1972年日本のキリンビール、アメリカのシーグラム、イギリスのシーバス三社により日本人の好みに合うウイスキー造りのため創立され、2002年7月にキリンシーグラムよりキリンディスティラリー㈱と社名変更となったそうです。

残念ながら、樽詰作業は見られませんでした。

説明では樽の内側をバーナーで焦がした樽に詰めて熟成させていました。

熟成中に樽の中で量も少しずつ減り（約3%/年）、色もだんだん濃い褐色に変わっていきます。

少しずつ量が減ることを「天使の分け前」と言っていて天使が少しずつ飲んでいくそうです。



20年間熟成すると褐色も濃くなり、量も樽の約半分ほどに減ってしまいます。

しかし熟成が長ければ良いというものではなく常に熟成度をチェックしながら、最良の熟成度を見極めて出荷していました。

最後に瓶詰め工程の見学を終了。

試飲コーナーにて20分間の試飲ができるということで、樽熟50度とロバートブラウンの試飲を楽しみました（酔うほどは飲めません）。

ちなみに飲めない方には、キリン製品のソフトドリンクも用意されていました。

キリンディスティラリー㈱様の見学も終了し、最後に土産店に移動、研修見学会最後のお土産品を買い求め帰路に着くことになりました。

途中東名高速で事故渋滞に巻き込まれましたが、その後順調に走りぬけ18時頃千葉NTT前に無事到着、少々疲れ気味でしたが参加者全員家路に着きました。

参加された方々大変お疲れ様でした。そしてご協力ありがとうございました。

またこれからも研修見学会に参加頂けますよう宜しくお願い致します。



生産設備のライフサイクルに応じた最適な 計装・電気のトータルサポートを提供致します

- 計装・電気のEPCからメンテナンスまで可能
 - 基本・詳細設計 ● 工事及び施工管理
 - 機器選定、調達 ● 一括保全業務・メンテナンス
- お客様の視点にそった問題解決
- トレサビリティ体系の確立による品質保証



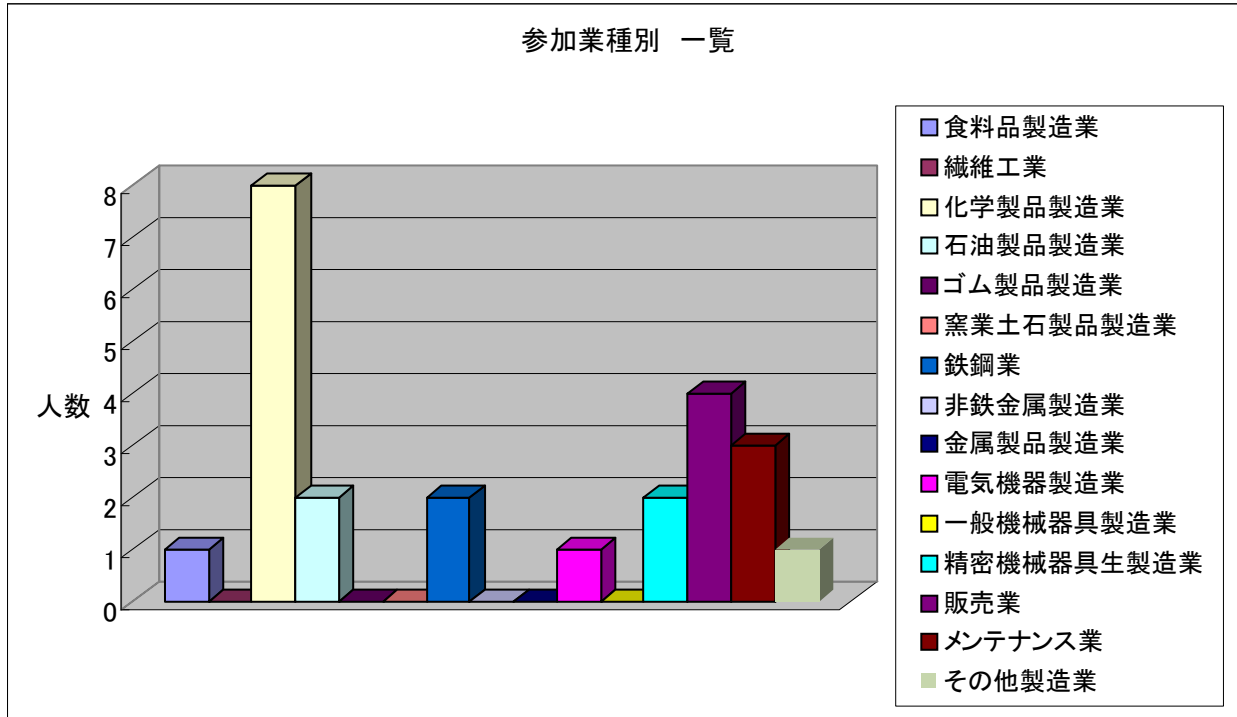
旭国際テクネイオン株式会社

本社 東京都新宿区新宿1-1-14
TEL 03-5360-7740 FAX 03-3341-2996

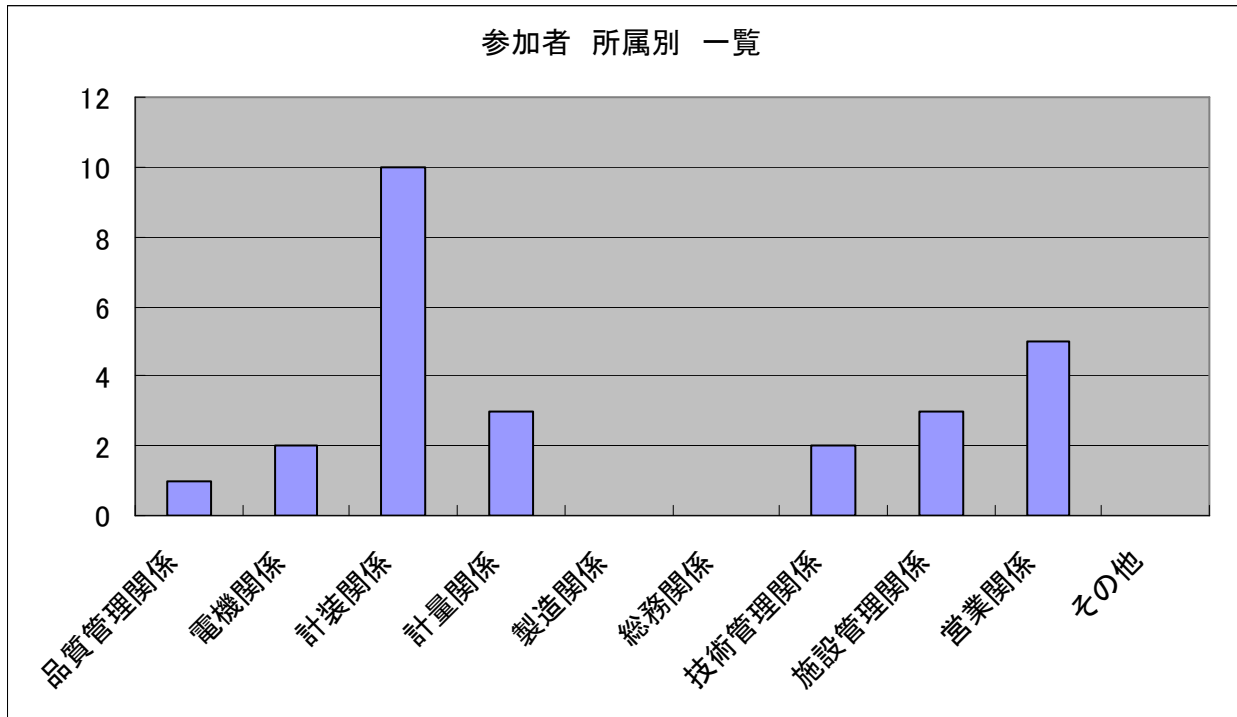
京葉事業所 千葉県袖ヶ浦市椎の森385-3
TEL 0438-60-8601 FAX 0438-60-7602

平成23年研修見学会アンケート報告

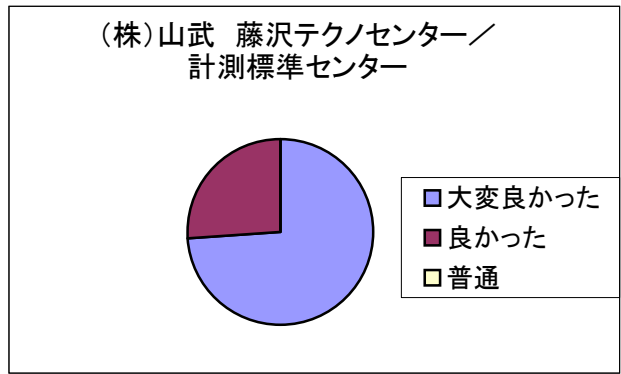
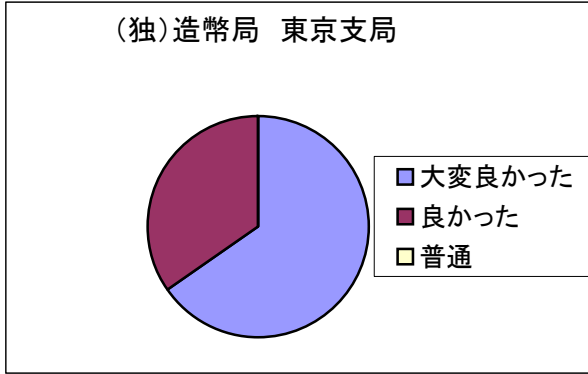
I. 参加業種別



II. 参加者所属別

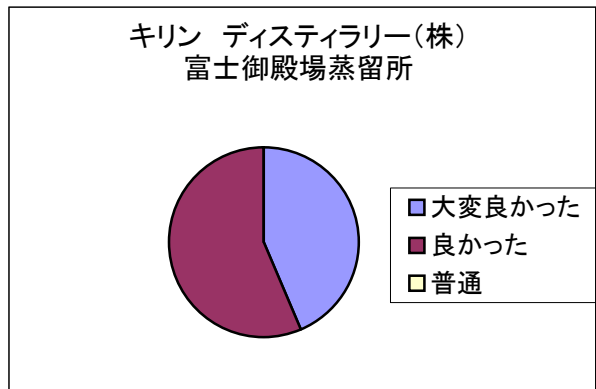
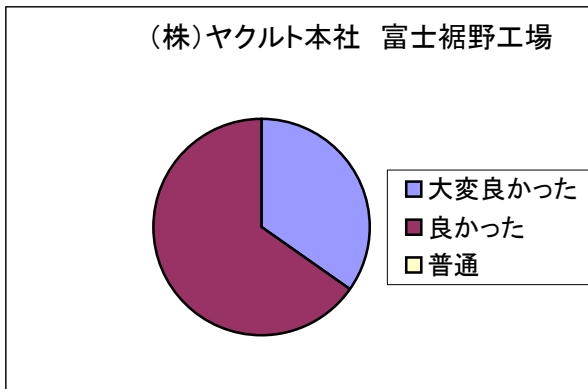


Ⅲ. 見学場所別 感想

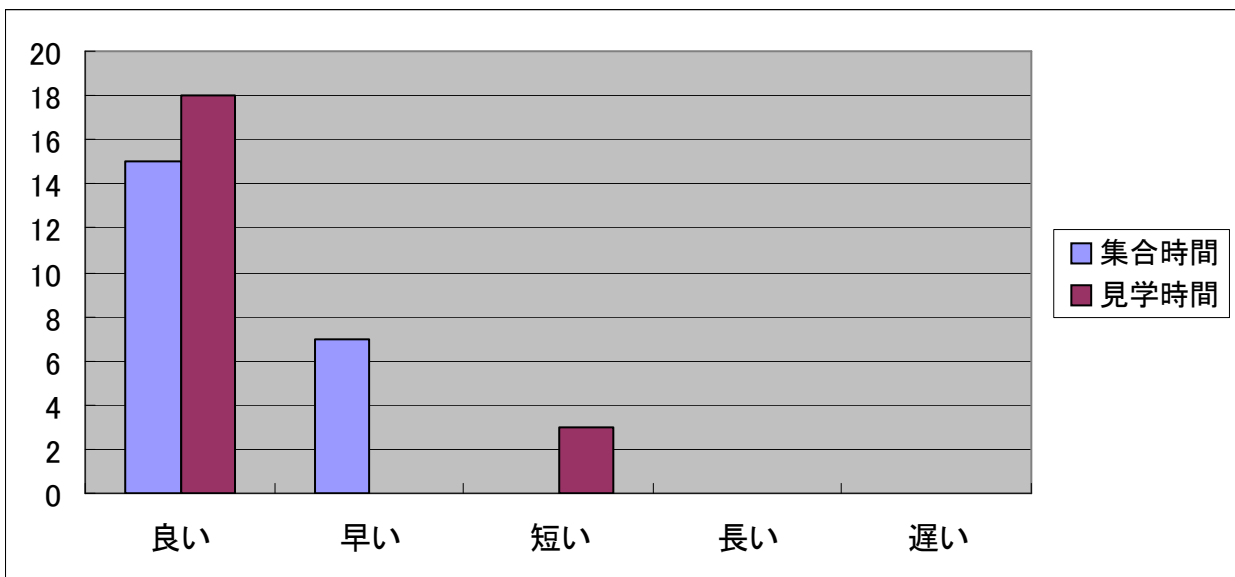


- ・ 珍しい所を見学できた。
- ・ 貴重なものを見学できた。

- ・ レベルの高さに感心しました。



Ⅳ. スケジュールおよび感想



- ・ 集合時間を少し遅くしてほしい

V. 感想

- ・ ㈱山武様の講義はとてもすばらしかった。
- ・ 大変良かったです。
- ・ 来年も楽しみにしております
- ・ 4箇所の見学場所とても非常に充実しており、大変良かったです。
- ・ 研修見学共充実した内容だったと思います。
- ・ 計器の品質保証の考え方が理解出来て良かった。
- ・ ㈱山武の山口さんの講義はすばらしかったと思います。
- ・ とても有意義な研修が出来ました。
- ・ ㈱山武様の理論物理に匹敵する校正室にはビックリ。
- ・ 見学場所・スケジュールとても良かったと思います。
- ・ ㈱山武様の計測標準センター内をもう少しゆっくり見学したかった。
- ・ 余裕のある見学会でとても良かった。

VI. 希望

- ・ 初回の弁当はバスの中以外を希望する。
- ・ 今後も㈱山武 藤沢TC様のような理論を含んだ研究を企画してほしい。
- ・ 時期的に難しいかも知れませんが東北方面で良い所あればお願いします。

計量器・計測機器

製造・販売・修理・保守管理

計量士による代検査・ISO関係検査

計量器・計測機器に関する御用は何でもご照会下さい

各種計量器販売・保守管理に貢献する



ETOH

恵藤計器株式会社

本社・工場 (〒261-0002)

電話 043(242)0505 (代表)

F A X 043(243)2519

E-mail etokeiki@saturn.plala.or.jp

azbil

人を中心としたオートメーション

2012年4月1日、
株式会社山武は
アズビル株式会社へ
 社名を変更いたしました。

azbilグループ一丸となり、「人を中心としたオートメーション」で
 人々の「安心・快適・達成感」を実現するとともに、地球環境に貢献します。



azbil グループ一覧

【国内グループ会社】

アズビル株式会社
 アズビル商事株式会社
 アズビル山武フレンドリー株式会社
 アズビルあんしんケアサポート株式会社
 アズビルセキュリティファイター株式会社
 原エンジニアリング株式会社
 アズビル金門株式会社
 アズビル金門青森株式会社
 アズビル金門和歌山株式会社
 アズビル金門白河株式会社
 アズビル金門白沢株式会社

アズビル金門会津株式会社
 アズビル金門原町株式会社
 アズビル金門唐津株式会社
 アズビル金門エンジニアリング株式会社
 アズビル京都株式会社
 アズビルロイヤルコントロールズ株式会社
 アズビル太信株式会社
 株式会社 テムテック研究所

【海外グループ会社】

アズビル韓国株式会社
 アズビル台湾株式会社
 アズビル金門台湾株式会社
 アズビルベトナム有限公司
 アズビルインド株式会社
 アズビルタイランド株式会社
 アズビルフィリピン株式会社
 アズビルマレーシア株式会社
 アズビルシンガポール株式会社
 アズビル・ベルカ・インドネシア株式会社
 アズビル機器(大連)有限公司

アズビル情報技術センター(大連)有限公司
 山武環境制御技術(北京)有限公司
 アズビルコントロールソリューション(上海)有限公司
 上海アズビル制御機器有限公司
 アズビル香港有限公司
 上海山武自動機器有限公司
 アズビルノースアメリカ株式会社
 アズビルバイオビジラント株式会社
 アズビルブラジル有限公司
 アズビルヨーロッパ株式会社

<http://www.azbil.com/jp/>

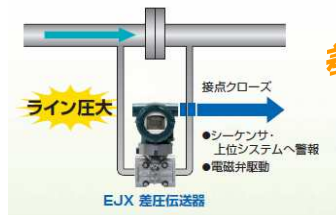
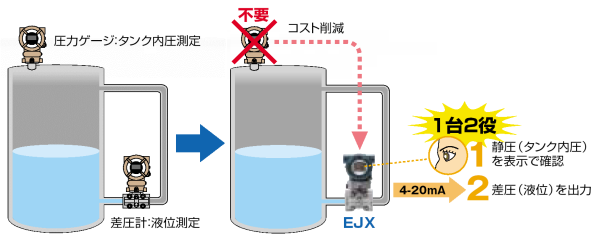
YOKOGAWA ◆

ご存知ですか?
デジタル・センシングの力!

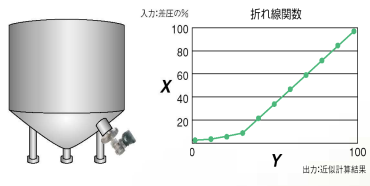
DPharpシリーズの大きな特長である「シリコンレゾナントセンサ」は、ヒステリシスが非常に小さいことで知られる単結晶シリコンのチップに、マイクロマシニング技術で2つの振動子を埋め込んだ、再現性・長期安定性に優れたセンサです。発売以来200万台以上の販売実績を持ち、世界のお客様より高い評価をうけています。



DPharp **EJX**™

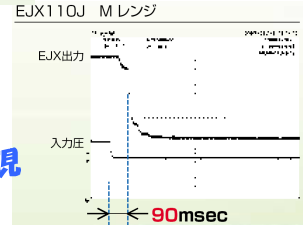


差圧/静圧を1台で
マルチセンシング



折れ線近似出力機能で
異形タンク等ノンリニア特性にも対応

世界最高水準の
高速応答を実現



横河電機株式会社

■千葉支店 〒299-0111 市原市姉崎867 TEL.0436-61-1388

横河フィールドエンジニアリングサービス株式会社

■東関東支店 〒299-0111 市原市姉崎867 TEL.0436-61-2381

総合代理店

横河商事株式会社

■千葉支店 〒299-0111 市原市姉崎867 TEL.0436-61-4310

東京電機産業株式会社

■千葉支店 〒260-0825 千葉市中央区村田町1211 TEL.043-300-8611

■銚子営業所 〒288-0802 銚子市松本町1-993 TEL. 0479-23-3381

《計量検定所だより》

◎平成 24 年度人事異動のお知らせ

退職者 (3 月 31 日付け)

所 長	白井 幸雄	次 長	佐藤 光彦
副主幹	須藤 清	主 査	田口 幸江

職名変更

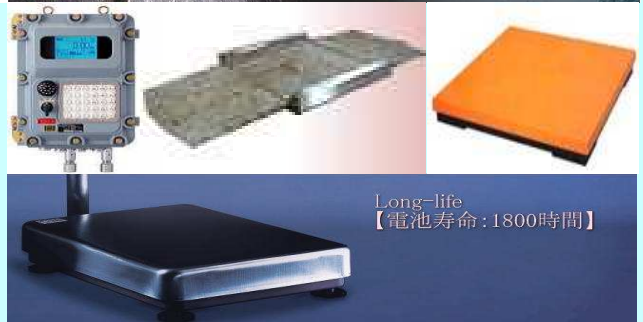
上席計量員	溜 正行	→	主任上席計量員へ
〃	宮内 実	→	〃
〃	本宮 巧	→	〃
〃	長島 学	→	〃
〃	山田 保	→	〃

転出者

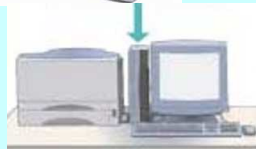
なし

転入者 (4 月 1 日付け)

所 長	小林 崇志	次 長	時友 一郎
副主幹	市川 裕男		
主 事	井手 将也 (新採用)		



はかりのことならなんでも
 各種はかり製造並びに販売
 点検・修理・据付全般
 制御盤設計・製作
 計量処理ソフト設計・製作



Kubota
 株式会社クボタ計装

千葉県船橋市藤原3-19-15
 TEL 047-430-9031

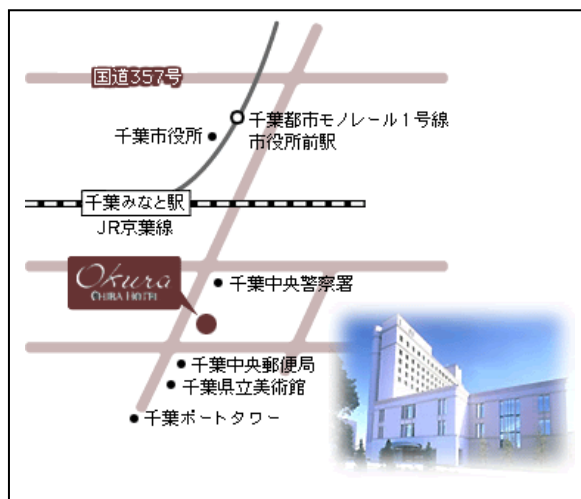
《理事会だより》

通常総会開催

第48次通常総会を下記のとおり開催いたします。本総会においては、表彰式、交歓会も併せて開催いたしますので、お繰り合わせのうえご出席下さいますようお願い申し上げます。

1. 日時 平成24年5月17日(木)
 受付 14:00～
 通常総会 14:30～15:55
 交歓会 16:00～17:30

2. 場所 オークラ千葉ホテル
 住所：〒260-0024
 千葉市中央区中央港1-13-3
 TEL：043-248-1111(代表)



JR京葉線 千葉みなと駅西口より徒歩5分

計量管理協議会HP

<http://www.chiba-keiryokanri.org/>

スーパーインテリジェント液面計 **FW-9000N** シリーズ

多くの納入実績のある **高信頼性**で**耐久性**に優れている**高精度**の液面計です



特長:

- 電子回路は全てドラム室と完全に隔離された電気室に収納
- マイコン制御の精密ステッピングモータの採用により超高精度
- 強力な自己診断機能による高い信頼性
- 完全無接触式バランスの採用による高い耐久性
- 避雷性能の強化による信頼性の向上 (IEC61000-4-5のレベル4以上に対応)
- TIIS, ATEX, NEPSI, KOSHAに適合

仕様:

使用温度(液温)：-200～+300℃
 使用圧力：3.0MPaの高圧仕様に対応

TIF 東京計装株式会社

計量器製造事業登録事業所・高圧ガス試験製造認定事業所
 本社：〒105-8558東京都港区芝公園1-7-24芝東宝ビル
 TEL 03-3434-0441(代) FAX 03-3434-0455
 ホームページ <http://www.tokyokeiso.co.jp>
 問い合わせE-mail anything@tokyokeiso.co.jp



- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| ■ 仙台営業所
TEL 022-773-1451(代) | ■ 厚木営業所
TEL 046-223-1141(代) | ■ 徳山営業所
TEL 0834-21-0220(代) |
| ■ 富山営業所
TEL 076-493-8311(代) | ■ 静岡営業所
TEL 0545-64-3551(代) | ■ 北九州営業所
TEL 093-521-4170(代) |
| ■ 茨城営業所
TEL 029-246-0666(代) | ■ 名古屋営業所
TEL 052-953-4501(代) | ■ 熊本営業所
TEL 096-375-7327(代) |
| ■ 大宮営業所
TEL 048-652-0388(代) | ■ 大阪営業所
TEL 06-6312-0471(代) | |
| ■ 長野営業所
TEL 0263-40-0162(代) | ■ 岡山営業所
TEL 086-421-6511(代) | |

平成22年度 計量管理優良事業場・丸善石油化学(株) 千葉工場殿



Chemiway

描きたい夢が、
いつぱいある。

化学、夢への道
丸善石油化学株式会社
since 1959
<http://www.chemiway.co.jp/>

平成22年度 計量管理優良事業場・(株)フジクラ 佐倉事業所殿



Fujikura

“つなぐ”
テクノロジーで
未来をひらく

大切な人と手をつないだときに
伝わる、ぬくもりとやさしさ。
そして安心感。
私たちの仕事は、
ぬくもりを伝えることは
出来ないかもしれません。
でも、最先端の
テクノロジーを通じて、
心と心とを、
“つなぐ”お手伝いができます。

人と人との想いを
“つなぐ”会社でありたい。
それが、フジクラの願いです。

株式会社フジクラ 東京都江東区木場1-5-1 <http://www.fujikura.co.jp>